

「生きて逝くノート(国診協版)」を活用して
のアンケート集約など

●目標

「生きて逝くノート(国診協版)」を活用して、
自分の考えを整理してみる。

●アンケート配布数及び配布先

・配布数 261部

・配布先

訪問看護ステーション、地域包括支援
センター、介護老人福祉施設、介護老人
保健施設、病院など

●アンケート回答数(7/21)現在

206部 (回答率 78.9%)



センターからのお知らせ

将来の変化に備えた、「米沢版エンディングノート
(Doするノート“仮称”)」作成に向け、お忙しい中、
多くの方々に、アンケートに、ご協力頂きましてあり
がとうございました。

お寄せ頂いた、貴重な、ご意見・ご感想等を盛り込
み、使いやすいノートにしていきたいと考えておりま
す。

今月号より、数回に分けて、ご意見・ご感想等(一部
抜粋)を掲載してまいりますので、今後とも、ご協力
よろしくお願いします。



米沢市マスコットキャラクター

お船の方/おせんちゃん©akiokano

「生きて逝くノート(国診協版)」を記入してみて、ご意見・ご感想(一部抜粋)

- ・終末医療について、治療内容、効果等の説明分
がほしい。(専門用語で分かりにくい)
- ・記入するところが多く全てを書く気持ちにはなれ
ない。必須項目を示してほしい。
- ・いつ記入したか分かるようにしてほしい。
→生きて行く過程で気持ちが変わり、改めて書くの
も大変。書き足し、訂正、削除した年月日を記入
するところがあると良い。
- ・エンディングノートを書く意味、メリットなどの具体
的な説明がほしい。
- ・資産(負の資産含む)、通帳、カード等の明記、保
管場所の記入欄がほしい。
- ・医療・介護の希望について、具体的な設問方法
で書きやすいように工夫してほしい。
- ・ノートを誰に託すか記入するところがあればい
い。
- ・持病、アレルギー、かかりつけ医、常備薬等の記
入欄があると良い。

- ・字が大きくて、イラストもあり、やさしい色合いは良い。
- ・元気なうちに書いて、定期的読みかえして、訂正する
ことをすすめてほしい。
- ・「大切な人へのメッセージ」とも良いと思います。
- ・残された人が困らないようにノートを利用させてもらうよ
うにしようと思っています。
- ・米沢版を作成するのであれば、介護・治療選択の頁を
充実させてほしい。
- ・大切なことをしっかりと共有していれば、何処で最後を
迎えても、その人らしく生きたということに繋がるので
はないでしょうか。
- ・去りゆく本人よりも家族のためになるものではないかと
思い取り組みました。
- ・家族と一緒に話ながら、記入することで、違った一面や
本心を互いに理解でき、その後の人生に大きく影響す
るのではないかと思います。
- ・ページ数が多いので、簡易版のようなものがあれば良
いと思った。